

日本物理学会北陸支部特別講演会

日時：2014年11月21日（金） 16:30～18:00

場所：福井大学 文京キャンパス 総合小2 講義室（総合研究棟 I・2階）

講演者：中村 健悟 先生（東北大学ニュートリノ科学研究センター）

題目：KamLAND ～ KamLAND-Zen

（日本のお家芸、ニュートリノ物理学の最前線と今後の展開）

概要：太陽ニュートリノ問題を発端に数々のニュートリノ振動実験が行なわれ、現在はニュートリノ振動を精密に測定する時代に入っています。本講演ではニュートリノ振動がどのような過程で明らかになり、何が精密測定できるようになったのか、今後何を知りたいのか、それにはどのような方法があるのかを KamLAND 実験とそれに続く KamLAND-Zen を紹介しながらお話します。

世話人：吉田拓生（福井大学大学院工学研究科・物理工学専攻）

日本物理学会北陸支部 特別講演会のお知らせ(一般公開)

KamLAND ～ KamLAND-Zen

(日本のお家芸、ニュートリノ物理学の最前線と今後の展開)

講師：中村 健悟 先生 (東北大学 ニュートリノ科学研究センター)

日時：2014年11月21日(金) 16:30～18:00

場所：福井大学 文京キャンパス 総合小2講義室(総合研究棟 I・2階)

どなたでも無料で聴講できます。学生の皆さんのご来聴、大歓迎！
謎の素粒子「ニュートリノ」の不思議な世界をのぞいてみませんか。

KamLANDとは：

今や世界のニュートリノ研究をリードする
岐阜県神岡町の神岡鉱山地下実験施設、
そこに設置されたニュートリノ観測装置の
一つが KamLAND です(写真)。

ニュートリノ振動という奇妙な現象をはじめ、
太陽ニュートリノや地球内部のニュートリノ
を捉えることにも成功しました。

今は、その後継装置 KamLAND-Zen が
活躍しています。

